

平成 20 年 8 月 25 日  
帝国石油株式会社

### 直江津 LNG 受入基地の建設について

帝国石油株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：相岡雅俊）は、新潟県上越市（直江津港）に LNG 受入基地を建設することを決定しましたのでお知らせいたします。

当社の天然ガスに対する需要は、環境・省エネルギー意識の高まりや原油価格の高騰を背景に順調な伸びを見せており、今後も堅調に推移する見通しです。このため当社では、中長期的に十分な天然ガスの供給能力を確保する目的で、平成 19 年 8 月から新潟県上越市（直江津港）において LNG 受入基地の建設に向けた検討を実施しておりましたが、このほど直江津港港湾計画の一部変更が行われたことを受け、以下のとおり建設を進めていくこととしました。

本 LNG 受入基地の建設により、静岡ガス株式会社からの LNG 気化ガスの導入（平成 22 年 1 月予定）と合わせて、天然ガスの安定供給体制が一層強化されます。その結果、原料ガスに占める輸入 LNG の割合が段階的に増加し、従来の国産天然ガスを中心としたコスト構造が大きく変化することになりますが、国内外の天然ガス資産と国内の供給インフラの最適活用により、天然ガス事業の持続的な成長を目指してまいります。

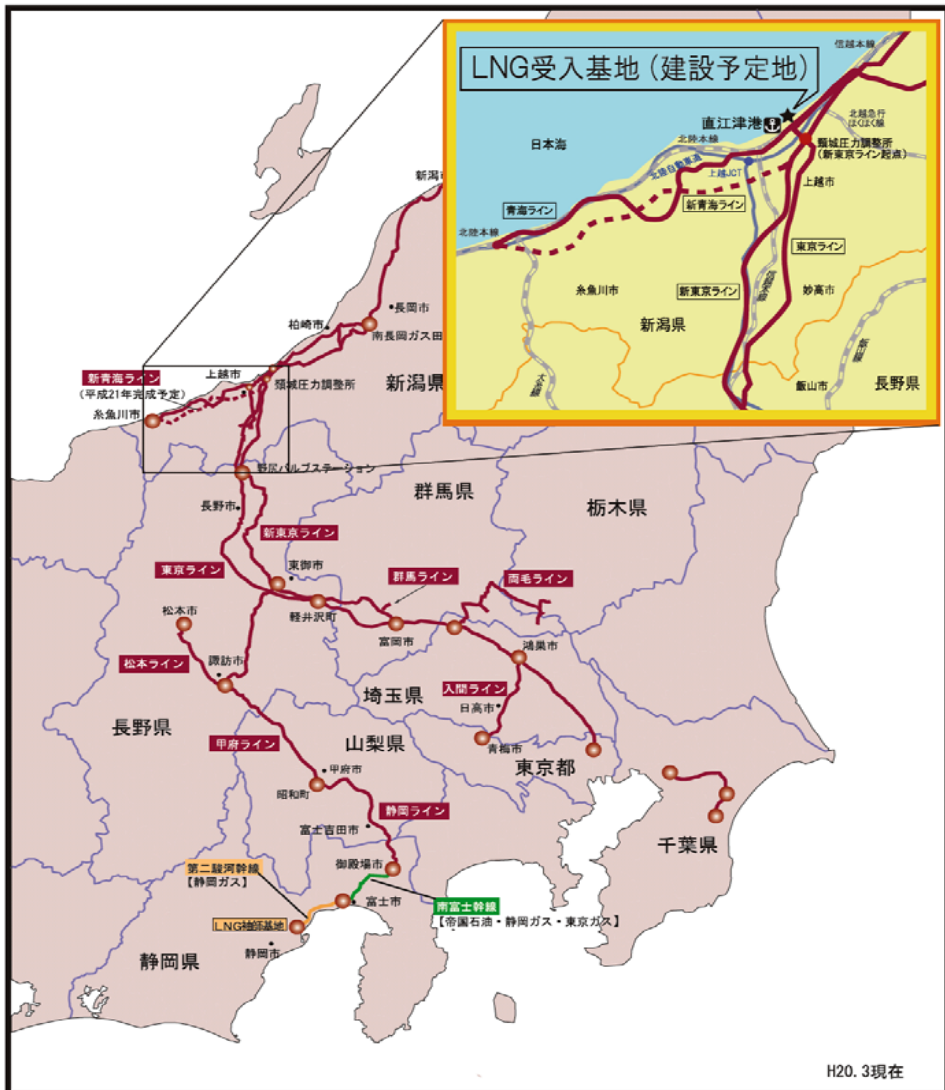
#### 【「直江津 LNG 受入基地」の概要】

1. 建設場所 新潟県上越市直江津港荒浜ふ頭地区
2. 敷地面積 約 25ha
3. 主要設備 バース、タンク（地上式 18 万 k1 タンク×2 基、将来 1 基増設可能）、気化設備、熱量調整設備ほか
4. 投資金額 約 1,000 億円（土地取得費用等を含む）
5. 工事開始 平成 21 年（予定）
6. 操業開始 平成 26 年（予定）

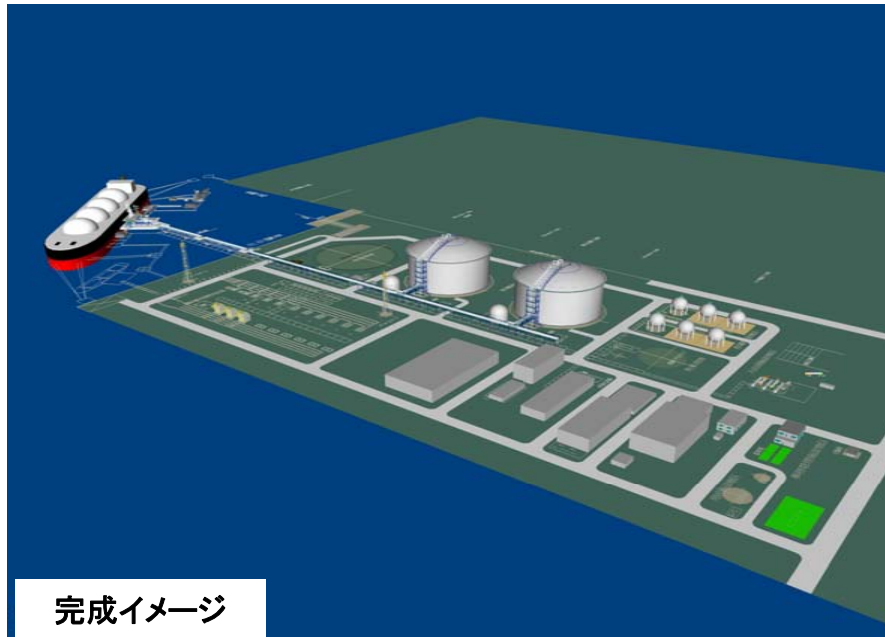
以上

# LNG基地計画の概要

## 建設予定地(新潟県上越市直江津港)



## 埋立状況(平成20年7月撮影)



## 完成イメージ